



26 年度 日本語学習コーディネート業務（横浜市委託事業）事業報告

公益財団法人 横浜市国際交流協会

日本語学習コーディネート業務の概要

横浜市域における日本語支援団体等のネットワークを維持・拡充し、行政や地域の日本語教室を始めとした多様な主体と連携しつつ、市域全体として、多文化共生のまちづくりに向けた日本語学習支援の充実を図るための事業です（横浜市委託事業）。 期 間：平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

事業内容

1 日本語学習支援者に対する研修

- ・教室実習型研修（日本語教室）
- ・「よこはま地域日本語実践もちより会」
- ・研修会

事業内容の詳細（各事業報告書）は
公益財団法人横浜市国際交流協会ホームページにて
ご覧いただけます。

YOKE 日本語学習

検索



http://www.yoke.or.jp/8nihongo/8nihongo_gakushu_shien.html

2 地域日本語教室のネットワーク維持・拡充

- ・「横浜市・地域日本語教室事例発表会」
- ・地域日本語教室の状況調査
- ・地域日本語教室等のヒアリング

3 地域日本語教室の運営等に関する個別相談

横浜・日本語学習支援訪問相談

4 就学前の子どもと親の支援に関する取組調査

子育て支援分野との連携を図るための状況把握

1 日本語学習支援者に対する研修

● 教室実習型研修（日本語教室）

「横浜で暮らす人のための初期日本語教室」体験研修

平成 27 年 2 月 9 日～3 月 16 日(全 5 回)

「多文化共生のまちづくり」のための日本語学習支援活動の充実を図るとともに、公的な日本語教室の在り方を検討する事を目的として実施しました。

◎ 基本方針：

- ・実生活の場面や生活課題と結び付けた学習活動
→学習者の自立・自己実現・社会参加を目指す
- ・日本人と外国人双方の「多文化共生コミュニケーション能力」育成
- ・外国人当事者の企画運営への参加

◎ 実施内容：

2. 支援者にとっての「研修」(5 回)

内 容：教室活動の観察、体験

1. 学習者にとっての「日本語教室」(3 回)

テーマ：「よこはまのせいかつについて、みんなでいっしょにはなしましょう！」

◎ 講 師：地域日本語教育専門家 2 名 ・ 助言者（日本語学習経験者）2 名



● 「よこはま地域日本語実践もちより会」

平成 26 年 7 月 31 日～平成 27 年 2 月 18 日 (全 3 回)

◎ 概 要：地域での活動事例を持ち寄り、意見交換し、学び合う場です。また、メーリングリストでの情報交換で、ゆるやかなネットワークを作っています。

◎ メンバー：地域日本語教室での活動実践者（教室実習型研修参加者等）

◎ 内 容：地域の日本語教室での具体的な教室活動の紹介 等

● 研修会

「日本語学習経験のある外国人と日本語ボランティアが共に学ぶ日本語ボランティア研修会

～ 多文化共生・社会参加の視点から地域日本語教室を考える～ 平成 26 年 11 月 10 日～12 月 1 日 (全 3 回)

当事者が支援者となる環境づくりを図るため、日本語学習経験のある外国人および日本語ボランティアを対象に実施しました。

	テーマ
第 1 回	外国人が感じる問題とその解決について共に考えよう
第 2 回	外国人と日本人と共につくる日本語学習支援の事例から学ぼう
第 3 回	地域日本語教室で活かせる活動案をつくろう



2 地域日本語教室のネットワーク維持・拡充

● 「横浜市・地域日本語教室事例発表会」

平成 27 年 2 月 1 日

横浜市内日本語教室等による活動事例紹介を行い、日本語教育の専門家も交えてディスカッションを行いました。

◎ **実施内容**：基調講演、横浜市内日本語教室等による活動事例紹介 (5 団体のポスター発表)、会場ディスカッション

◎ **会 場**：横浜市西公会堂



● 地域日本語教室の状況調査 (横浜市地域日本語教室対象)

平成 26 年 6 月～7 月

◎ **実施内容**：地域日本語教室の実施状況の把握、日本語教室データベース更新 (9 月)
* 総数 109 教室 (27 年 4 月 1 日現在)

データベース URL <http://www.yoke.or.jp/jdatabase/search.html>

● 地域日本語教室等のヒアリング

平成 26 年 7 月～10 月

生活に密着した教室活動や新しい取組を行っている教室 3 団体をヒアリングしました。

3 地域日本語教室の運営等に関する個別相談

● 横浜・日本語学習支援訪問相談

平成 26 年 7 月～平成 27 年 3 月

団体からの申込みに応じて、訪問相談アドバイザー (日本語教育の専門家) が個別訪問を行い、課題解決の手がかりを教室や団体のメンバーとともに考えました。また、相談に基づき研修会を行いました。

◎ **実施内容**：地域日本語教室等へのアドバイザー派遣

◎ **相談内容**：日本語ボランティアの課題話し合い、研修講座に関することなど

4 就学前の子どもと親の支援に関する取組調査

今後日本語学習支援と子育て支援分野との連携を図るため、アンケート調査及びヒアリング調査を行いました。

◎ **報告書**：「横浜で生活する就学前の親子のための日本語学習支援・子育て支援調査報告書」

● ● ● 日本語学習コーディネート業務 問合せ先 ● ● ●

公益財団法人 横浜市国際交流協会 多文化共生課 Tel: 045-222-1173 E-mail: c-nihongo@yoke.or.jp